

予算決算委員会 会議記録

- 1 期 日 令和 8 年 3 月 26 日（木）
午前10時33分 開会
午前10時41分 閉会
- 2 場 所 豊岡市議会議場
- 3 出席委員 委員長 清水 寛
副委員長 芹澤正志、石田 清、森垣康平
委員 青柳順子、荒木慎大郎、太田智博、
岡本昭治、北原大策、小森弘詞、
須山泰一、竹中 理、谷出裕子、
辻 至誠、中尾浩二、西垣秀昭、
西田 真、福田嗣久、前田敦司、
義本みどり、米田達也
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 なし
- 6 傍聴議員 浅田 徹
- 7 傍聴者 1 名
- 8 事務局職員 局長 坂本英津子、次長 佐田美佐樹、
主幹 中川光典、主幹兼総務係長 船越初美、
主幹兼議事調査係長 山本雅彦、運転員 白藤浄児
- 9 会議に付した事件 （別紙のとおり）

予算決算委員長 清水 寛

予 算 決 算 委 員 会 次 第

日 時 : 2026年3月26日(木) 本会議休憩中～
場 所 : 議 場

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 付託案件の審査について

第57号議案 令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第12号）

(2) 意見・要望のまとめについて

4 その他

5 閉 会

議 席 図 (2026. 3. 26)

事務局次長（佐田）	事務局主幹（山本）	事務局主幹（中川）	事務局主幹（船越）	事務局（白藤）	機器
-----------	-----------	-----------	-----------	---------	----

事務局長（坂本）	委員長（清水）
----------	---------

--	--	--	--	--

演 台

--	--	--	--	--	--	--	--

質問席

6	中尾浩二
5	青柳順子
4	小森弘詞
3	前田敦司
2	荒木慎大郎
1	森垣康平

16	15	14	13
浅田 徹	岡本昭治	芹澤正志	米田達也

			記者席
		傍 聴 席	

令和 8 年第 2 回豊岡市議会（定例会）議案付託表

【予算決算委員会】

第57号議案 令和 7 年度豊岡市一般会計補正予算（第12号）

午前10時33分開会

○委員長（清水 寛） それでは、皆さんおそろいになりましたので、ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

委員会に傍聴の申出があり、許可しておりますので、ご了承願います。

これより付託案件の審査に入ります。

まず、当委員会に審査を付託されました案件は、次第書に記載しておりますとおり、第57号議案の1件でございます。

お諮りいたします。本日、本委員会に付託されました議案につきましては、議会運営委員会の協議により、分科会への分担を行わずに、委員会全体で審査を行うことにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

審査の流れにつきまして確認させていただきます。

当局職員の出席については、議案に係る部署の出席としておりますので、ご了承願います。

審査方法は、当局から説明を受け、質疑、討論、表決を行い、その後、委員会意見・要望の取りまとめを行うことにしたいと思います。

なお、質疑、答弁に当たりましては、くれぐれも要点を押さえて簡潔明瞭に行うなど、スムーズな議事進行に格別のご協力をお願いいたします。

それでは、第57号議案、令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第12号）を議題といたします。

当局の説明に当たっては、資料のページ番号をお知らせください。

それでは、ご説明願います。

農林水産課、浪華課長。

○農林水産課長（浪華 誠） 第57号議案、令和7年度豊岡市一般会計補正予算（第12号）についてご説明します。

追加議案書の91ページをご覧ください。歳出予算になります。農業振興事業費の補助金、農林水産事業者物価高騰対策支援事業費補助金9,000万

円の増額です。この事業は、物価高騰の影響を受ける農林水産事業者の経営継続を支援するため、生産コストの低減につながる機器等の導入に対して、補助率2分の1以内で、上限50万円を補助するものです。

2月の臨時議会で9,000万円の予算を頂き、3月2日から補助金の申請受付を開始したところ、受付直後から非常に多くの申請をいただきまして、翌3月3日までの2日間で予算枠に達したため受付を終了しております。

ただ、受付終了後も毎日のように問合せや要望をいただいております、そういった事業者の皆さんの声にどうお応えすることができるかということを検討してまいりました。農林水産事業者の機器等の導入をさらに促進し、多様な担い手の経営継続を支援するため、今回、予算の増額をお願いするものです。

次は、歳入予算になります。89ページをお願いします。先ほどご説明しました補助金の財源として、地方創生臨時交付金9,000万円を充当するものです。

続きまして、82ページをお願いします。繰越明許費補正です。農業振興事業につきまして、補助金の全額を2026年度へ繰り越して執行することとしております。

説明は以上です。

○委員長（清水 寛） 説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

13番、米田達也委員。

○委員（米田 達也） 1点お伺いします。

2日で予算が打ち止めになったということなんですけど、大体受理件数、分かれば教えていただきたいのと、2日以降、お断りをしたということになるかと思うんですけど、大体どのぐらいの件数、ざっと把握しておられる限りで、お断りした件数、分かれば教えてください。

○委員長（清水 寛） 農林水産課、浪華課長。

○農林水産課長（浪華 誠） 1回目の2日間での受付件数になりますが、263件の申請をいただい

ております。そのうち、農業者の方からが261件、漁業者の方からが2件となっております。

また、1回目の受付終了後にお問合せですとかご要望いただいている件数につきましては、昨日現在で102件の問合せをいただいております。以上です。

○委員長（清水 寛） よろしいですか。

ほかございませんか。

須山委員。

○委員（須山 泰一） この追加予算、大歓迎なんですけども。前回も2月5日は通ったんですけど、臨時議会で、2月10……。うちの村なんかでは、2月終わりに回覧板が回って、もう3月2日、3日で終わったということでびっくりされた方がおったんです。

今回も、3月30日、第二弾の受付開始、もう、物すごい短いじゃないですか。さっき言われた、その問合せがあった102件の方とかにきちんと伝わるのか、そういうところを心配なんですけども。今回はそんなすぐに上限になってならないとは思いますが、そういうところ、いかがでしょうか。

○委員長（清水 寛） 農林水産課、浪華課長。

○農林水産課長（浪華 誠） 3月30日から受付の再開を予定しております。このことにつきましては、今日予算をご承認いただけましたら、明日の防災行政無線で朝と夜とお知らせするのと、市のホームページでも、明日、ホームページにアップしましてお知らせをします。

それと、102件のご要望いただいている方につきましては、連絡が欲しいということでおっしゃっていただいた方には、連絡先を聞いておりますので、明日以降に、それぞれ個別にご連絡を差し上げる予定にしております。以上です。

○委員長（清水 寛） よろしいですか。

○委員（須山 泰一） はい。

○委員長（清水 寛） ほかがございませんか。

それでは、質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認めます。よって、第57号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で委員会に付託されました案件の審査は終了しました。

ここで委員の皆さん、当局職員の皆さんから何かございましたらご発言をお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） それでは、当局の皆さん、ご退席いただいて結構です。お疲れさまでした。

ここで委員会を暫時休憩します。

午前10時40分休憩

午前10時40分再開

○委員長（清水 寛） 委員会を再開します。

これより委員会意見・要望のまとめに入ります。当委員会の意見・要望として、委員長報告に付すべき内容があればご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） よろしいですか。

それでは、特になしということですので、当委員会の意見及び要望は付さないということで行きたいと思います。

委員長報告については、正副委員長にご一任したいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） 異議なしと認め、そのように決定しました。

続いて、その他ですが、委員の皆さんから何かご発言がありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水 寛） ないようですので、以上をもちまして本日の予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時41分閉会
